

2024年7月19日(金) 20日(土)

四阿山 (2354 m)

～Report by 高橋(雄)～

猛暑からの避暑を目的として、東京より気温が10℃以上は低い2000m越えの四阿山(あずまやさん)へ行ってきた。参加者は池戸さん、吉松さん、私の3人。

今回のルートは2003年8月に熊本さん、高橋文さん、川島さんが日帰りで来ているが、今回は麓の涼しい宿に前泊するのんびり旅とした。

【7月19日(金)】



上野発10:00のJR特急、草津四万1号で吾妻線の長野原草津口着12:27。

ここは草津温泉へ
バスで向かう玄関口。
池戸さんは6月1日
の八間山の時にも
ここに来ている



駅の隣の喫茶店で昼食の予定だったが、シャッターが下りて閉まっていた。
平日は営業していない?他に店は無い。
やむなく先にレンタカーを借り、途中のどこかで食べることにした。



駅前大橋を渡り、川の向こうのトヨタレンタカーへ。



レンタカーを借り、500mほど走って
草津酒造観光センターに寄って昼食。



頼んだ料理を待つ間、食べ放題のキャベツとキュウリをいただく。
キャベツ畑は嬬恋村のあちこちにある。



私は浅間山をイメージした冷やし噴火ラーメン。ピリ辛で美味。(池戸さん、吉松さんはチャーシュー麺。)



昼食後、宿への途中にあるバラギ湖に寄った。(標高 1269m)

14:13



バラギ湖を一周した。(約 2km)



バラギ湖では釣り場が整備されており、ニジマスなどの養殖池もあった。その近辺にはクマ除けの電気柵がはりめぐらされていて、ラジオ放送を鳴らしつ放し。釣った魚を狙ってクマが寄ってくる対策？

湖畔一周で見かけた花



ウツボグサ



イヌトウバナ



ムラサキツメクサ



マーガレット



アヤメ



クサフジ



チダケサシ



ノリウツギ



ヒメジョオン



センダイハギ?



キバナノヤマオダマキ



オオダイコンソウ?



浅間山

バラギ湖の南方向には浅間山が噴煙を上げているのが見えた。



バラギ湖を後にして、

15:00

今夜の宿、[ロッジグリーンフィールド](#)着。
(標高 1430m)

お風呂は 16:30 からで、それまで明日朝に乗るゴンドラの麓駅周辺まで下見を兼ねて散歩に出た。



ゴンドラ麓駅のある[パレコール嬬恋](#)は大きなホテルだが、スキー客目当てで、冬以外は土日営業がメイン。金曜日の今日は営業しておらず、閑散としていた。



四阿山

ゴンドラのチケット売り場越しに明日登る四阿山が見えていた。

パリコレ嬬恋近辺で咲いていた花



オカトラノオ



オオキンケイギク



オオテンニンギク



ノコギリソウ



ルピナス



ヨツバヒヨドリ



クロツル



ホタルブクロ



ネジバナ



クララ



アムールナデシコ



シシウド



ロッジの近くの斜面には大規模なソーラーパネル群があった。



ロッジに戻って
16:30 入浴。
お風呂はバスクリン色。
洗い場は4つ。
我々の貸し切りだった。
(今夜の他の泊り客は我々の他に女性4人の1グループのみ。やはり明日朝のゴンドラで四阿山に登るらしい)
部屋に戻って缶ビールで乾杯。

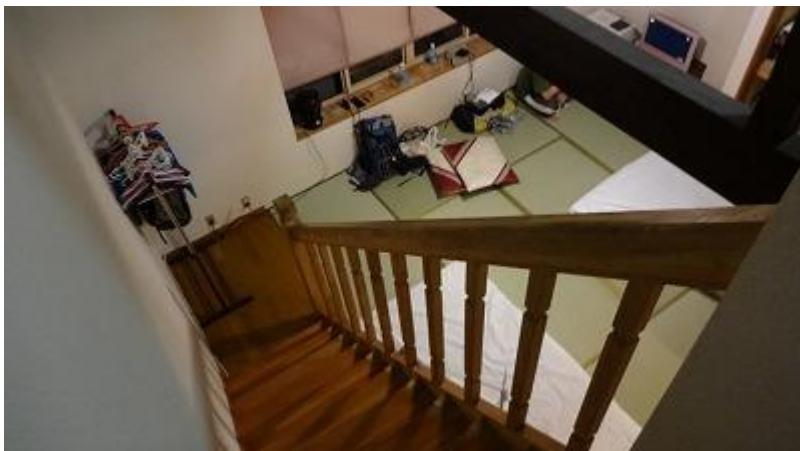


18:30 夕食。
改めて瓶ビールで乾杯。



色々出てきたが、
メインディッシュはステーキ。

ブランド牛?と聞いたら、アメリカ産の答
え。でもたいへん美味しかった。



部屋は8畳間+ロフト4畳
+バス+トイレ。

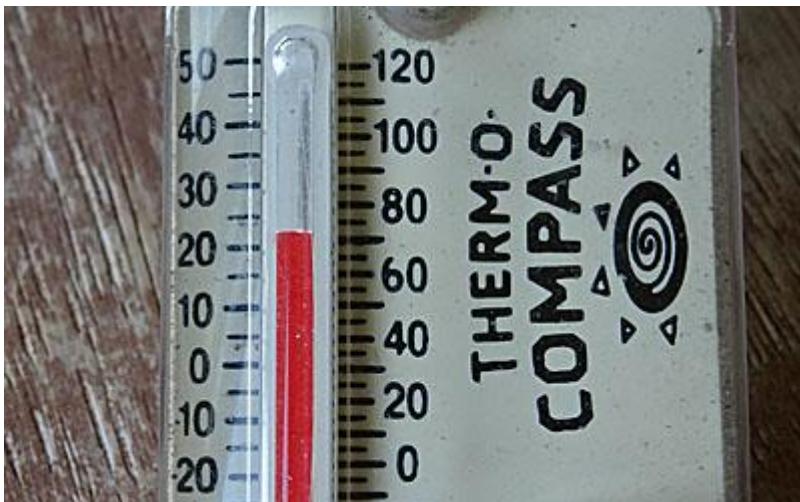
これで1泊2食で一人9500円。



口フトに吉松さん、



下の 8 畳間に池戸さんと私。
21 時前には就寝。



部屋にクーラーはついていないが、窓を網戸にして開けていると 22°C。
東京の熱帯夜を思うとまさに別天地。

【 7月20日（土）】



朝 5 時半ごろには目が覚めていて、6 時にロッジの外へ出てみた。晴れている。
下界の盆地には雲海ができている。
ここが 1430m の高地であることを実感。

ロッジの周りで咲いていた花



タムラソウ



テマリツメクサ



マリーゴールド



6:30 朝食。
一般的な和食。



朝食後、精算時にゴンドラ往復割引券をもらった。
通常価格 3,000 円が 500 円引きで 2,500 円。



7:33 ロッジの玄関前で写真を撮って出発。



ロッジからパルコール嬬恋までは歩くと 15 分ぐらいだが車では 5 分もかかる。すぐに着いて、登山支度をし、ゴンドラ乗車券を購入。ゴンドラ始発は 8 時。

7:49 乗り場前の列に並ぶ。大勢並んでいるかと思ったら、我々の前はわずか 10 数名。空いていてありがたいが、営業的には苦しいだろう。



8:06 ゴンドラ乗車。
このゴンドラは関東最長 3,193m。
片道 20 分。



昨日の天気予報では午前中は晴れ、雨は午後からとなっていた。しかし、今日の天気予報では午前中が雨に変わっていた。
山頂駅近くなつて雨がぽつぽつ当たりだした。

8:26 山頂駅。



山頂駅は標高 2050m。
温度計は 16°C を指していた。
山頂駅に着いたときは小雨程度だったが、
時折ザーザー降ってきたりする。
山頂をめざすか、ここで引き返して観光に
切り替えるか、さんざん迷いながら、しづら
く様子を見ていた。



15 分ほどたつと小降りになり、空が明るくなってきたので、山頂をめざすことにして、
雨具をつけた。
雨を予想していなかったので、池戸さんは
ザックカバーを持ってこなかった。
たまたま私が鍋パーティーのごみ入れ用などに使う特大のレジ袋を持っていたので、
それをザックにかぶせて代用することにした。



山頂駅にあった祠に、雨がやんで無事帰つてこれるよう祈願し、そばにいた人にお願いしてスタート写真を撮ってもらった。



8:55 小雨の中、山頂めざして歩行開始。予定より 25 分遅れ。

レジ袋の池戸さんのザックカバーもなんとか使っているようだ。

本日の GPS 軌跡



歩行時間：4:30、距離：8.1km、累積高低差：登り 427m、下り 429m



9:13 小休止。雨があがったので、レインウェアの上着を着ていると蒸れるので脱ぐ。

ニガナが咲いていた。



池戸さんはレインウェアをかぶっていると湿気で眼鏡が曇って歩きにくかったそうだ。



しばらく緩やかなアップダウンの尾根道が続いたが、どろどろにぬかるんでいるところがいくつもあった。



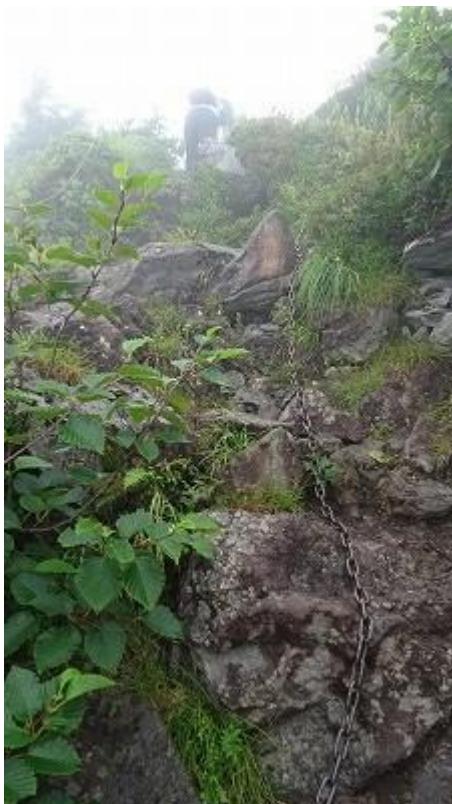
10:32 四阿山・茨木山・浦倉山分岐
2255m。

ここから山頂まではあと高低差 100m だが、急登となる。鎖場が確か 4 か所あったと思う。

また雨が降ってきた。吉松さん、池戸さんは再びレインウェアを装着。私は蒸れを嫌って無謀にも傘で挑戦。



10:44 雨が止んだのでレインウエアを脱いだ。レインウエアを着たり脱いだりで結構時間をとられた。



10:52 山頂近くの鎖場。
私は息が切れてハアハア苦しかった。
2000m 越えで空気が薄い?
体力の衰えを実感。ここまで衰えたのはコロナワクチンで心筋炎になりかかった後遺症だと、また思ってしまった。
とにかくがんばるしかない。休み休み登る。

イワオトギリが咲いていた。



11:12 私がやっと山頂着。吉松さん、池戸さんは 10 分以上前に着いていて、余裕のポーズ。



行動食と飲物でエネルギー補給。
計画では昼食は下山後に食べる予定だったので弁当などは持てこなかった。

一息ついて、11:27 恒例の山頂写真を撮る。ガスって周りの景色は残念ながら見えない。



山頂近くで咲いていた花



ゴゼンタチバナ



ハクサンオミナエシ（コキリイ）



シロバナニガナ



11:30 下山開始。予定より 30 分遅い。

ガスが薄れて遠くが見えてきた。



急な岩場の道を慎重に下り、



12:03 四阿山・茨木山・浦倉山分岐。
ひとまず難所はクリアした。



12:35 天候は回復して、尾根道から浅間山
も見えるようになった。



13:19 ゴンドラ山頂駅にゴール。
やっぱり予定より 30 分遅れ。
バンザイ？お手上げ？
ともあれ無事帰還できてよかったです。



下りのゴンドラに乗車して
13:40 ゴンドラ山麓駅。
予定ではここのレストランで昼食であったが、なんと、レストランは 13:30 でオーダーストップ！
やむなく昼食抜きで温泉、[四阿山の湯](#)へ。
広いがここもガラガラで、我々3人で貸し切り状態だった。

14:30 そくさと 40 分で温泉を出て、レンタカーで長野原草津口へ。

15:20 また浅間酒造観光センターで缶ビールを買い、本当は弁当も買いたかったが売っておらず、やむなく腹持ちしそうなおつまみを買って、レンタカーを返し、

15:43 長野原草津口発の JR 特急、草津・四万 4 号に乗車。



車内で缶ビール、池戸さんはレモンサワーで打ち上げとなりました。

車内販売で追加のアルコールを買いたかったが、車内販売はなし・・・
おとなしくお昼寝をして帰りました。

20 日は前日までの天気予報が午前は晴れ、午後から雨で、昼には下山して雨を避けるはずだったが、雨が早まり、朝から雨で出発が遅れ、山行中にレインウェアを着たり脱いだりし、山頂近くの鎖場の連続で難儀したが、無事下山できて良かった。

高地で宿も涼しく、避暑の目的は達成できました。お疲れさまでした。